

WHAT'S THE DESIGN MUSEUM ?

2021年12月13日(月) 16:00-19:00 (受付開始15:30～)

としま区民センター6F 小ホール

2部構成：第1部 16:00～ / 第2部 17:15～ ※途中休憩あり

主催：日本デザイン団体協議会 [D-8]

一般社団法人 日本空間デザイン協会



公益社団法人 日本ジュエリーデザイナー協会



公益社団法人 日本グラフィックデザイン協会



公益社団法人 日本パッケージデザイン協会



公益社団法人 日本インテリアデザイナー協会



公益社団法人 日本サインデザイン協会



公益社団法人 日本インダストリアルデザイン協会



企画・運営：D-8ジャパンデザインミュージアム設立研究委員会 (JDM) 後援：豊島区 監修：暮沢剛巳(東京工科大学教授)

共催：創形美術学校 / (株)ホクトデザインルーム お問い合わせ：日本デザイン団体協議会幹事事務局 jidasec@jida.or.jp



WHAT'S THE DESIGN MUSEUM?

ジャパンデザインは世界から注目を集める重要な資源です。しかし残念なことに、日本にはデザインのコレクションを収集し、その価値や重要性を国内外に発信する総合的なデザインミュージアムが存在しません。日本デザイン団体協議会は、総合的なデザインミュージアムの設立を目指して、これまで多くの活動を展開してきました。今回の研究発表会は、今までの成果を踏まえて、ジャパンデザインの展開を1950年代～2010年代の時系列によって、あるいは8つのデザイン領域を網羅した13のキーワードによってとらえる試みです。戦後の日本の暮らし、文化、産業に多大な影響を与え、また与えられてきたジャパンデザインの多様な展開を追求し、総合的なデザインミュージアムの実現を目指していくことがこの研究発表会の目的です。

プログラム 受付開始(開場): 15:30~

第1部 16:00~17:10 「日本のデザインミュージアムに何がもとめられるか(仮)」

開会挨拶：田中北斗 (豊島区国際アート・カルチャー 特命大使)
高野之夫 (豊島区区長)
太刀川英輔 (JIDA理事長)

パネリスト：暮沢剛巳 (JDM監修者・東京工科大学教授)
洪 恒夫 (JDM委員長・DSA特任理事)
司会：西澤弘子 (JDM委員・JJDA副会長)

第2部 17:15~19:00 「これまでの日本のデザインとアーカイブについて(仮)」

パネリスト：矢島進二 (公益財団法人日本デザイン振興会 常務理事)
黒澤浩美 (金沢21世紀美術館 学芸課 チーフ・キュレーター)
進行役：洪 恒夫

閉会挨拶：馬場晋一 (豊島区国際文化プロジェクト推進室長)

定員：80名 (事前申込制、先着順 参加費：無料)

※シンポジウムの内容は変更になる場合があります。※ご来場の際は、新型コロナウイルス感染防止にご協力ください。
※新型コロナウイルスの影響により、やむをえず中止する場合があります。

会場までのアクセス

としま区民センター6F
小ホール
〒170-0013
東京都豊島区東池袋1-20-10
Tel: 03-6912-7900

JR他各線「池袋駅」
東口より徒歩7分



日本デザイン団体協議会(D-8)とは

日本を代表するデザイン団体が結集し、1966年に日本デザイン団体協議会は発足しました。現在はデザインの知的財産権やデザインミュージアムに関する研究活動、デザインデータベースの運用など、デザイン領域を横断した共通のテーマで活動を展開し、デザインを通じたさまざまな課題の解決と社会貢献を目指しています。



12月13日(月)に行われるシンポジウムの模様は、12月22日(水)よりYouTubeにて配信(期間限定)の予定です。

YouTube: www.youtube.com/channel/UC8vy5122QXusnSwgNqll_Gg

Facebook: www.facebook.com/日本デザイン団体協議会ジャパンデザインミュージアム設立研究委員会-102108431757450/

こちらのQRコードから
ご覧いただけます。

